



汎用空間情報共有サービス・操作マニュアル

Web-GIS による[〇〇管理システム]は[作る]から[使う]へ!! (商標登録第 56323682 号)

[汎用空間情報共有サービス]と**[Web-GIS サービス]**により、**[空間情報管理システム]**を**誰でも!****[簡単に!]****[安全に!]****[安価に!]**構築できます。

あらゆる空間情報（例えば点検帳票、各種台帳、現場写真など）を Kiso-Cloud に登録（あるいはリンク）し、Web-GIS を使って!! 必要なユーザ間で!! いつでもどこでも!! 利用&管理&共有します。

- 登録可能な空間情報ファイルは[PDF][XDW][PNG][JPG][JPEG][XLS][XLSX]形式です。
- URL 指定により、ブラウザ経由で取得可能な多様な形式を取り扱うことができます。

登録した空間情報は Web-GIS により地図上で[見える化]して利用・共有します。

- 登録した空間情報は、国土地理院の電子国土をベースマップとする Web-GIS サービスにリアルタイムに反映されます。
- [タブレット][スマートフォン]による現場利用も可能です（登録データを現場に持ち出そう!!）。

もはや[各種点検][維持管理][地盤 DB]等システムを、大きな費用を使い個別作成する必要はありません。

- 独自ワークフローを組み込む場合でも、まずは Kiso-Cloud で手軽に始め、実運用を通じて確認された不足機能を作り込む事で、無駄のないシステムを構築できます（カスタマイズ&オンプレミスに対応します）。

目 次

1. 汎用空間情報共有サービスの全体像	1
1.1. 登録可能な空間情報	2
1.2. 位置情報の登録	2
1.3. 情報共有の基本	2
1.4. 登録情報のセキュリティ確保	3
1.5. サンプルデータ	3
1.6. マルチクライアント環境で動作	3
2. 基本構成...[利用可能][自己登録][削除済み][所有者]	4
3. [利用可能]画面での操作方法...登録情報の利用	5
4. [自己登録]画面での操作方法...登録および管理	6
4.1. 空間情報の新規登録	6
4.2. スマホ・タブレットからの空間情報登録	7
4.3. 空間情報の編集	8
4.4. 地図から設定	8
4.5. 共有範囲変更	9
4.6. 削除	9
4.7. 所有者変更情報指定	9
4.8. Excel (XLS/XLSX) データ利用時の注意事項	10
5. [削除済み]画面での操作方法...完全削除	10
6. [所有者]画面での操作方法...所有者変更	11
7. 管理者向け情報	12
7.1. 任意のユーザグループによる情報共有	12
7.2. 簡単セキュリティ...文書を開くパスワードを付与したファイル登録	15
7.3. 管理者との協力体制について	15
7.4. 利用料金について	15
7.5. Kiso-Cloud とユーザ機関サーバとの組み合わせシステムの構築	16

汎用空間情報共有サービス・操作マニュアル

Ver.2.0.0 2015/10：[所有者変更機能]追加・PDF形式マニュアルに修正

Ver.1.0.1 2015/02：[任意グループでの情報共有]実施方法・注意事項・[編集用パスワード][Web-GIS サービス・レイヤ非表示設定用パスワード]設定機能について記載

Ver.1.0.0 2014/09：試用提供サービス開始

発行所 基礎地盤コンサルタンツ株式会社 Kiso-Cloud 事務局

〒136-8577 東京都江東区亀戸 1-5-7 錦糸町プライムタワー12階

問合せ e-mail：kiso-cloud@kiso.co.jp

1. 汎用空間情報共有サービスの全体像

「Web-GIS による空間情報管理システム」 = 「Web-GIS サービス」 + 「汎用空間情報共有サービス」

汎用空間情報共有サービスは、「Web-GIS による空間情報管理システム」構築に必要な各種機能「空間情報登録・管理（編集・削除・共有範囲変更）・所有者変更など」を提供します。

各機能は、以下の4画面に集約されて提供されます。

- ① [利用可能]：登録した空間情報を一覧表から[利用（表示・ダウンロード）]および[登録地点の地図に移動]
- ② [自己登録]：[空間情報の新規登録]および[登録した空間情報を管理（編集・削除・共有範囲変更・所有者変更情報指定）]
- ③ [削除済み]：削除選択された空間情報を[削除]あるいは[復元]
- ④ [所有者]：所有者変更選択された空間情報の[所有者変更]処理（あるいは[復元]）を実施

汎用空間情報共有サービス

Web-GIS サービス

① **[利用可能]画面**
 登録された空間情報
 一覧から空間情報を表示
 [調査地点▲]をクリック
 登録地点の地図に移動
 登録した空間情報は [Web-GIS サービス] を介して利用・共有します。

② **[自己登録]画面**
 [空間情報の新規登録]および [登録した空間情報を管理（編集・削除・共有範囲変更・変更情報指定）] します。

③ **[削除済み]画面**
 削除した空間情報を [完全削除] あるいは [復元] します。

④ **[所有者]画面**
 登録した空間情報の所有者を、登録者から別ユーザーに変更します。

空間情報として PDF, XDW, PNG, JP G, JPEG, XLS, XLS X 形式ファイルが登録可能です。

位置座標は Web-GIS の地図上でクリック!!

ホームページとのリンクも可能です。

※ 位置（座標）を持つデータの事を[空間情報]と言います!!

1.1. 登録可能な空間情報

例えば[橋梁管理][道路施設管理][液化状発生地点管理][地盤情報管理]システムなど、多様な空間情報管理システムがありますが、機能的に差はありません。登録情報の差（何を登録するのか）により各管理システムとなります。

Kiso-Cloud には、以下の 2 種類の空間情報が登録できます。

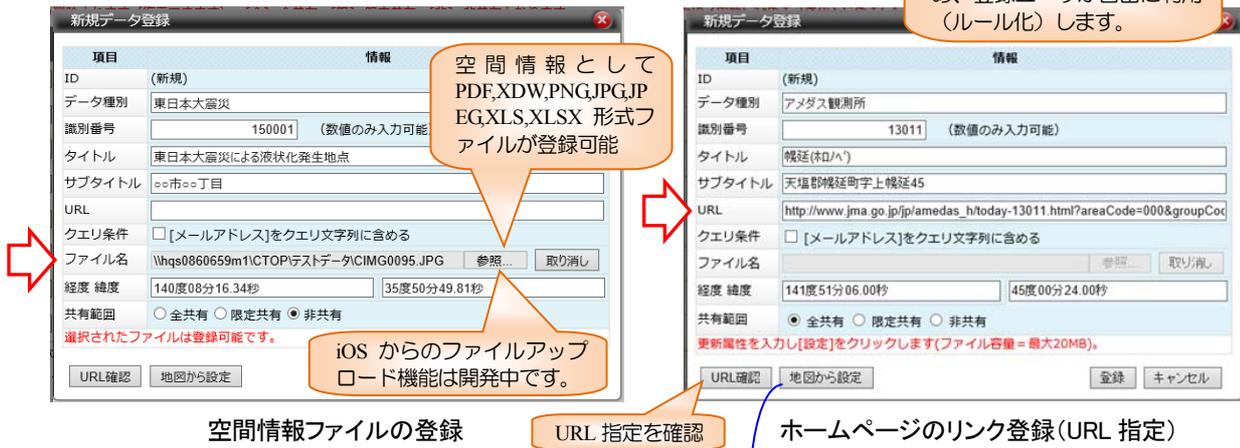
(1) 空間情報ファイルの登録

Kiso-Cloud に空間情報ファイルを直接登録します。登録可能なファイル形式は[PDF][XDW][PNG][JPG][JPEG][XLS][XLSX]の各形式となります。

(2) 空間情報ホームページのリンク登録 (URL 指定)

URL 指定によりホームページ等 (HTML/ASPX/PDF /Web アプリケーション) を指定することで、より複雑な、各データに特化した、多様な情報提供を行うことができます。ファイルを登録ではなく Hyper Link となるため、リンク登録 (URL 指定) と称します。

[データ種別]~[サブタイトル]は、登録データ識別のため、登録ユーザが自由に利用 (ルール化) します。



1.2. 位置情報の登録

[地図から設定]ボタンクリックにより、Web-GIS が表示されるため、地図を拡大し登録地点上でマウスクリックすることで、簡単に位置座標 (経緯度) を指定することが可能です。

GPS 対応機器では、[現在位置]ボタンクリックにより、自身の現在地を簡単に指定可能です。スマホ・タブレット等の GPS 対応機器で撮影した写真は、位置情報を指定せずに、ファイル選択のみで簡単に登録できます。



1.3. 情報共有の基本

Kiso-Cloud に登録した空間情報は、以下の 2 パターンの情報共有が可能です。

(1) 標準機能による情報共有

以下の 3 つの共有範囲により、他の本システム利用ユーザと共有できます。[自身が登録した空間情報][限定共有された空間情報][全共有された空間情報]を自由に組み合わせて利用できます。

- ① 全共有…全ての Kiso-Cloud ユーザと共有
- ② 限定共有…特定の組織など、限定した範囲 (同一ドメイン) のユーザだけで共有
- ③ 非共有…登録者だけが利用 (共有しません)

(2) 任意のユーザグループによる情報共有

[任意グループでの情報共有]を行う場合は、共有専用のメールアドレスを準備して Kiso-Cloud アカウントを取得し、このアカウントを全ての共有ユーザが利用することで実現します ([管理者向け情報]参照)。



1.4. 登録情報のセキュリティ確保

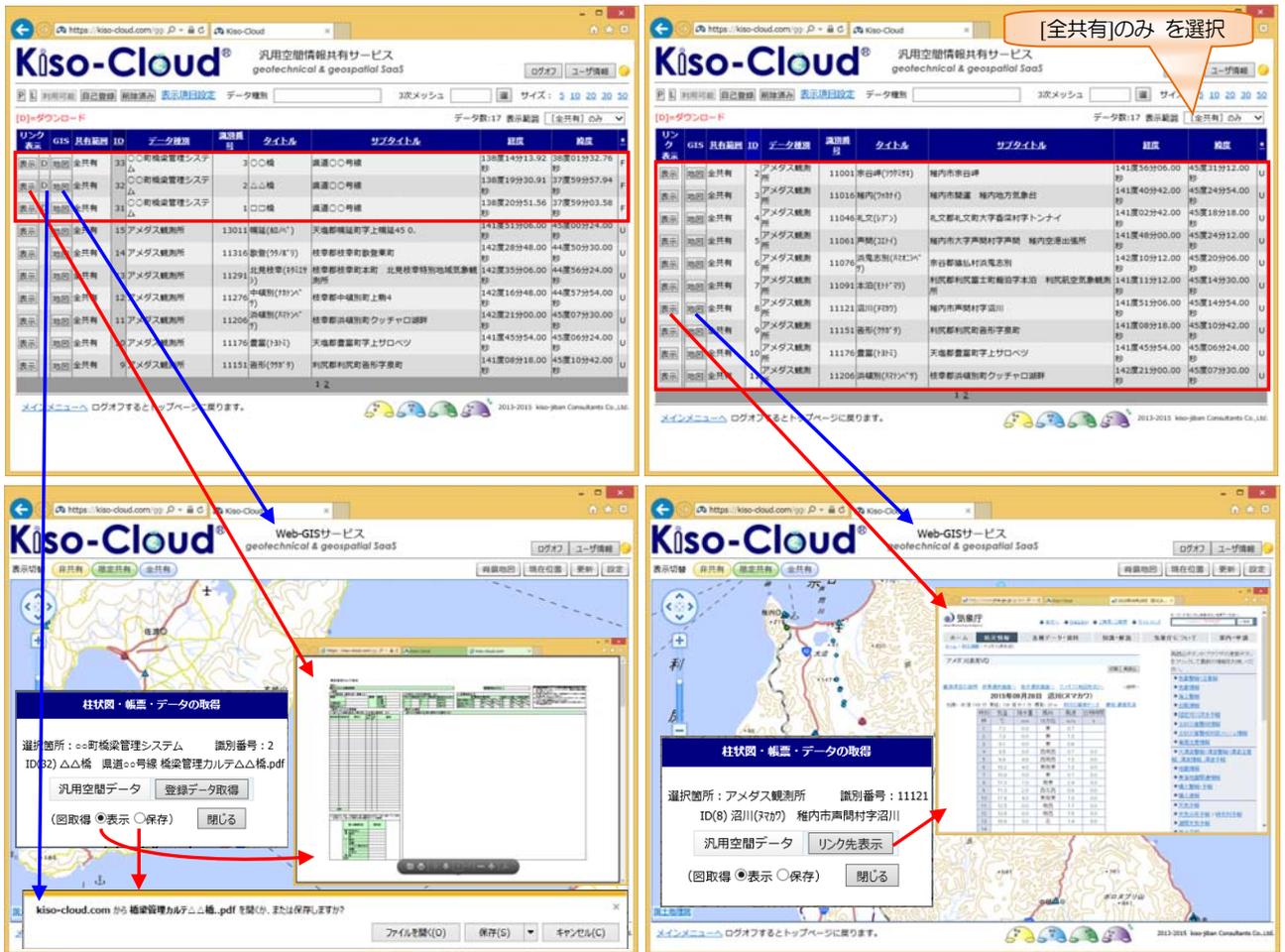
- ① [文書を開くパスワードを付与したファイルを登録]する事で、空間情報をインターネット上に置くセキュリティリスクを、簡単に回避できます。
- ② これにより、登録データの表示段階でパスワード認証処理を通過した場合のみ表示されます。
 - [汎用空間情報共有サービス]の[利用可能]画面で[表示]ボタンをクリック
 - [Web-GIS]サービスで地物(▲)をクリックし[登録データ取得]ボタンをクリック
- ③ 属性([データ種別][識別番号(数値のみ入力可能)][タイトル][サブタイトル])=メタデータは任意入力項目のため、守秘義務に抵触すると判断された場合は入力を省略。



1.5. サンプルデータ

本サービスを理解するための手助けとして、以下のサンプルデータを利用して下さい。

- ① Kiso-Cloud に空間情報ファイルを登録して利用する例として、[〇〇町橋梁管理]データ(3件)を[全共有]で公開しています(PDFパスワードは1234567)…佐渡島(新潟県)周辺
- ② Kiso-Cloud 以外のサーバから URL 指定により空間情報(ファイル)を利用する例として、[アメダス観測所]データ(15件)を[全共有]で公開しています…稚内市(北海道)周辺



空間情報ファイルの登録サンプル

空間情報ホームページのリンク登録サンプル

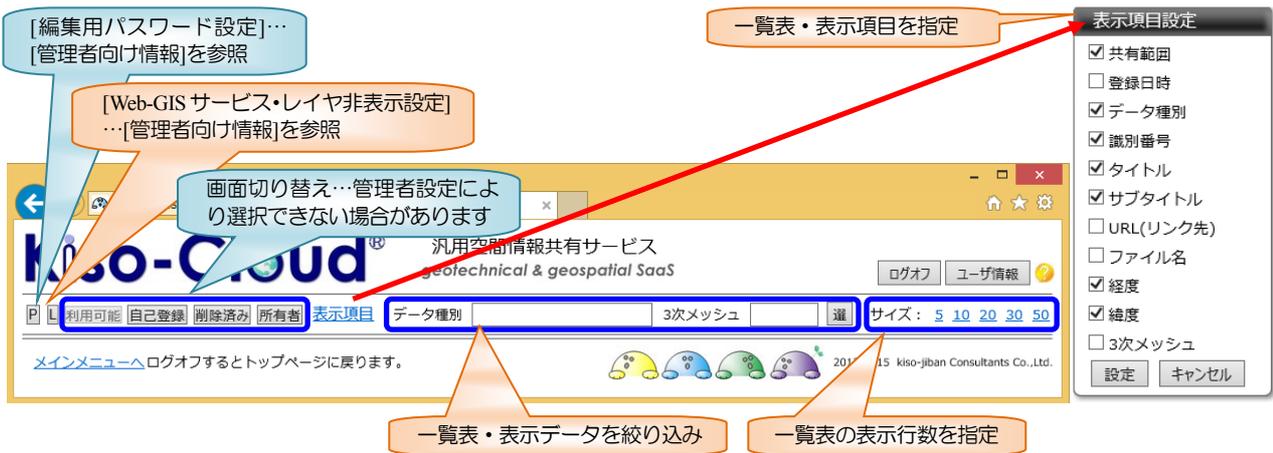
1.6. マルチクライアント環境で動作

PC (Windows/Mac/Linux)・タブレット・スマホ等で動作します。PCで作成したデータを登録し、現場や客先ではタブレット・スマホで利用可能です。



- 注意: タブレット・スマホ等から利用の場合、使用 OS・ブラウザの組み合わせにより一部動作しない機能があります。

2.基本構成…[利用可能][自己登録][削除済み][所有者]



(1) [汎用空間情報共有サービス]は以下の4画面から構成されています。

- ① [利用可能]：登録した空間情報を一覧表から[利用（表示・ダウンロード）]および登録地点の地図に移動
- ② [自己登録]：[空間情報の新規登録]および登録した空間情報を管理（編集・削除・共有範囲変更など）]
- ③ [削除済み]：削除選択された空間情報を[完全削除]あるいは[復元]
- ④ [所有者]：所有者変更選択された空間情報の[所有者変更]処理（あるいは[復元]）を実施



(2) [表示項目] … 一覧表示する項目を切り替えます。

- ① [表示項目] をクリックすると[表示項目設定] ダイアログが表示されるため、一覧表示したい項目をチェックし[設定]をクリックします。
- ② [表示項目設定]ダイアログは、タイトルのドラッグ&ドロップにより表示位置を変更できます。

(3) [データ種別] … 一覧表示する空間情報を[データ種別]で絞り込みます。

- ① データ種別欄に絞り込みたいデータ種別文字列をキー入力し[選]をクリックすると、入力文字列に対し完全一致検索を実施した結果を、一覧表に表示します。
- ② 同時に、以下の[3次メッシュ]検索を実施した場合は、[データ種別]検索結果と[3次メッシュ]検索結果の両方に適合する結果（AND条件）のみ、一覧表に表示します。

(4) [3次メッシュ] … 一覧表示する空間情報を[メッシュコード]で絞り込みます。

- ① 3次メッシュ欄に絞り込みたいメッシュ番号をキー入力し[選]をクリックすると、3次メッシュコードに対し前方一致検索を実施した結果を、一覧表に表示します。
- ② 前方一致検索のため4桁（例えば5339）を指定した場合は1次メッシュ、6桁（例えば533932）を指定した場合は2次メッシュで絞り込みを行います。

(5) [サイズ] … 一覧表示する行数を切り替えます。

- ① [サイズ]の行数[5][10][20][30][50]をクリックすると、一覧表示行数が替わります。
- ② 指定行数に収まらない場合は、一覧表フッタ部分に表示されるページ切替（[1][2][3]…）をクリックします。

(6) [行ソート] … 並び替え（昇順・降順）が可能です。

- ① [(アンダーライン)]が付いている列タイトルは、並び替え（昇順・降順）が可能です。
- ② 列タイトルのクリックにより、[昇順][降順]が順次切り替わります。

(7) [メインメニューへ]

- ① [汎用空間情報共有サービス]を終了し、メインメニューに戻ります。
- ② [Kiso-Cloud]ロゴをクリックしても[汎用空間情報共有サービス]を終了し、メインメニューに戻ります。

3. [利用可能]画面での操作方法…登録情報の利用

登録した空間情報を一覧表から[利用 (表示・ダウンロード)]、あるいは、登録されている位置座標を地図中心位置として Web-GIS サービスに移動します。

[読み取りパスワード]設定の場合

[読み取りパスワード]非設定の場合

一覧表に表示する登録情報を絞り込み

リンク登録(URL指定)

選択された空間情報 (▲)

登録されている空間情報ファイルをダウンロード

登録されている空間情報の位置(経度、緯度)座標を地図中心位置として、Web-GIS サービスに移動

リンク表示	GIS	共有範囲	ID	データ種類	識別番号	タイトル	サブタイトル	経度	緯度
表示	地図	全共有	33	〇〇町橋梁管理システム	3	〇〇橋	橋梁〇〇橋線	113°	37°13'51.00
表示	地図	全共有	32	〇〇町橋梁管理システム	2	△△橋		113°	37°10分30.4
表示	地図	全共有	31	〇〇町橋梁管理システム	1	□□橋		113°	37°09分30.4
表示	地図	全共有	12	アメダス観測所	11291	北見枝幸(砂丘)測所		142°	55分03.58
表示	地図	全共有	12	アメダス観測所	11276	中磯別(サトウ)測所	枝幸郡中磯別町上駒4	142°	16分48.00
表示	地図	全共有	11	アメダス観測所	11206	赤磯別(アトマ)測所	枝幸郡赤磯別町クツチャロ湖畔	142°	21分00.00
表示	地図	全共有	10	アメダス観測所	11176	豊富(サトウ)測所	天塩郡豊富町字上サロベツ	141°	45分54.00
表示	地図	全共有	9	アメダス観測所	11151	函形(サトウ)測所	利尻郡利尻町函形字泉町	141°	08分18.00
表示	地図	全共有	8	アメダス観測所	11121	沼川(サトウ)測所	樺本市声蔵村字沼川	141°	51分06.00
表示	地図	全共有	7	アメダス観測所	11091	本郷(サトウ)測所	利尻郡利尻富士町船泊字本泊 利尻航空気象観測所	141°	11分12.00

(1) [表示範囲]

共有範囲 (全共有・限定共有・非共有) 条件により一覧表に表示する登録情報を絞り込みます。

- ① [表示範囲] ドロップダウンリストをクリックし、一覧表示するデータ範囲 (共有種別) を設定します。
 - ② [全共有] はデータ量が膨大となるため、初期値では[全共有]以外となっています。
 - ③ [限定共有] では、自身が登録し[限定共有]設定したデータと、同ドメインユーザが[限定共有]設定したデータの両方が表示されます。
 - ④ 一覧表の[共有範囲]欄で各データの共有範囲を確認できます。
- ※ 共有範囲の詳細は、[4.4.共有範囲変更]を参照下さい。

(2) [表示]…登録 (あるいはリンク) された空間情報を表示

[利用可能]一覧表の[リンク表示]欄で[表示]をクリックすると、登録あるいは URL 指定された空間情報(ファイル)を表示します。

(3) [D]…登録ファイルのダウンロード

[利用可能]一覧表の[リンク表示]欄で[D]をクリックすると、登録されている空間情報ファイルをダウンロードします (URL 指定されたデータは[D]ボタンが表示されません)。

(4) [地図]…Web-GIS サービスに移動

[利用可能]一覧表の[GIS]欄で[地図]をクリックすると、登録されている空間情報の位置 (経度、緯度) 座標を地図中心位置として、Web-GIS サービスに移動します。

※ 不正プログラムからの過剰アクセス対策等を目的として、表示数制限が設定されています (通常は 100 回/月: 緩和希望[有償]は[kiso-cloud@kiso.co.jp]にメール願います)。

4. [自己登録]画面での操作方法…登録および管理

[空間情報の新規登録]および[登録した空間情報を管理 (編集・削除・共有範囲変更・所有者変更情報指定)] します。

4.1. 空間情報の新規登録

- ① 全く新しい空間情報を登録する場合は、一覧表左上の[新規]をクリックします。
 - [新規データ登録]ダイアログが表示されます。
 - [新規データ登録]ダイアログは、タイトルのドラッグ&ドロップにより表示位置を変更できます。
 - ② 既登録データの属性を参考として新しい空間情報を登録する場合は、一覧表[登録]欄の[新規]をクリックします。
 - [新規データ登録]ダイアログを表示し、[登録]欄からの場合は、既存属性をセットします。
 - ③ 属性 ([データ種別][識別番号 (数値のみ入力可能)][タイトル][サブタイトル])をキー入力します。
 - ④ 空間情報ファイルを Kiso-Cloud 以外の (ユーザ機関の) インターネット・イントラネットサーバから配信する場合は、[URL]をキー入力します。
 - [メールアドレス]をクエリ文字列に含める・・・ユーザ機関のサーバ配信におけるユーザ認証機構において、認証ユーザのメールアドレスを利用する場合はチェックします ([ma=メールアドレス]クエリ文字列を追加)。
 - [URL 確認]クリックにより、指定した[URL]が正しく表示される事を確認して下さい。
 - ⑤ 空間情報ファイルを Kiso-Cloud に登録して利用 (共有) する場合は、[ファイル名]欄の[参照]をクリックし、登録ファイルを指定します(この時点でファイルを Kiso-Cloud にアップロードするため、少し時間がかかります)。
 - 登録可能なファイル形式は [PDF][XDW][PNG][JPG][JPEG][XLS][XLSX]のいずれかとなります。
 - 登録可能な空間情報ファイル容量は最大 20MB/file となります。
 - ファイル指定を取り消す場合は、[ファイル名]欄の[取り消し]をクリックします。
- ※ 必ず[URL]と[ファイル指定]との、どちらかが指定されている必要があります。
- ⑥ 位置座標[経度・緯度]を入力します。
 - 経度は[***度**分**秒]、緯度は[**度**分**秒]形式で入力して下さい(秒精度は少数第2位固定となります)。
 - 度単位(例えば (139.8279766,38.924462))で入力した場合は、[地図から設定]あるいは[登録]ボタンクリックにより[***度**分**秒]形式に変更されます。
 - [地図から設定]により、地図上でクリックした地点から位置座標を入力可能です (詳細は[4.3.地図から設定]を参照下さい)。
 - GPS 内蔵のスマホ・タブレット・デジカメによる撮影写真 (JPEG 形式: シオタグ付 Exif データ) を指定した場合は、経緯度座標が自動抽出されます。
 - ⑦ [共有範囲]を選択します (詳細は[4.4.共有範囲変更]を参照下さい)。
 - ⑧ 各項目を指定後、[登録]をクリックします。
 - 登録エラーが発生した場合は、エラー内容を表示し[登録]処理を中断します。
 - 位置座標形式が異なる場合は本システムが形式を変更し、確認のため[登録]処理を中断するため、確認後、再度[登録]をクリックします。
 - 登録処理をキャンセルする場合は[キャンセル]をクリックします。



空間情報ファイルの登録

ホームページのリンク登録(URL 指定)

4.2. スマホ・タブレットからの空間情報登録

(1) スマホ・タブレット (Android) からの登録例

- ① 写真撮影時、ジオタグ (GPS 位置情報) が写真に埋め込まれるように設定してください。
- ※ スマホの Web ブラウザ (クローム) を使用し、新規登録を行います。
- ② 既登録データの属性を参考として新しい空間情報を登録する場合は、一覧表 [登録] 欄の [新規] をタップします。
- ③ [ファイル名] 欄の [ファイルを選択] をタップし、アルバムを選択します。
- ④ アルバムから、登録する写真データをタップします (この時点でファイルを Kiso-Cloud にアップロードするため、少し時間がかかります)。
- ⑤ 属性 ([データ種別] [識別番号 (数値のみ入力可能)] [タイトル] [サブタイトル]) をキー入力します (画面が小さくて入力が大変であれば、登録後に PC のブラウザから入力することも可能です)。
- ⑥ [登録] をタップすると、指定したファイルが Kiso-Cloud に登録されます。

① ジオタグ付与が OK となっている。



(2) スマホ・タブレット (iOS) からの登録例

iOS からの空間情報登録機能は現在、開発中です。もう少し、お待ちください。



4.3. 空間情報の編集

登録情報を編集（修正）します。

- ① 登録情報を編集したいデータの[編集]欄で[編集]をクリックすると、[登録データ編集]ダイアログを表示し、既存属性をセットします。
- ② 属性・空間情報ファイル（URL）・位置座標を修正し、[登録]をクリックします。
- ③ 登録済みの空間情報ファイルを変更しない場合は、ファイル名指定を省略可能です。
- ④ [地図から設定]により、既登録データの位置を地図上で確認可能です。
- ⑤ 位置座標[経度・緯度]は変更できません（変更する場合は、削除後に再登録します）。



ファイル登録データの編集

リンク登録(URL 指定)データの編集

4.4. 地図から設定

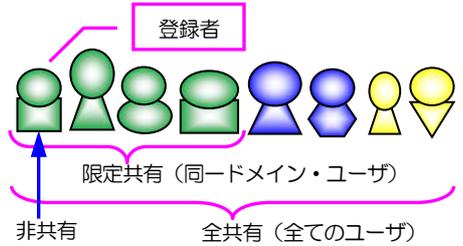
- ① Web-GIS と連動しており、地図上でクリックした地点の位置座標を登録します。
- ② [新規データ登録][登録データ編集]ダイアログの[地図から設定]をクリックします。
- ③ 表示された地図を[拡大][縮小][移動]し地図上の当該地点をクリックすると、クリック地点に位置マークを表示し、位置座標を読み取り[経度][緯度]欄に表示します。
- ④ [現在位置]をクリックすると、ブラウザの位置情報（Geolocation）機能を利用して、使用端末の現在位置に位置マークを表示し、[経度][緯度]欄に現在位置を表示します（GPS 搭載機器で有効です）。
- ⑤ [中心位置]をクリックすると、地図中心[+]地点に位置マークを表示し、位置座標を読み取り[経度][緯度]欄に表示します。
- ⑥ 秒精度は少数第2位固定となります。
- ⑦ [中心移動]をクリックすると、表示中の経度・緯度を中心に地図表示範囲が移動します。
- ⑧ [登録して戻る]をクリックすると[新規データ登録][登録データ編集]ダイアログに戻り、位置座標[経度][緯度]を登録します。
- ⑨ [キャンセルして戻る]をクリックすると[新規データ登録][登録データ編集]ダイアログに戻ります（位置座標[経度][緯度]は変更しません）。
- ⑩ [地図から設定]機能の詳細は



（位置設定：<https://kiso-cloud.com/ggs/Manual/ManualMapPos.aspx>）を参照して下さい。

4.5. 共有範囲変更

- ① Kiso-Cloud に蓄積した空間情報は、次の3つの共有範囲により、他の本システム利用ユーザと共有できます。
 - 全共有…利用者を限定せずに、全てのユーザと共有します。
 - 限定共有…登録者自身と同ドメインユーザと共有します。
 - 非共有…登録者だけが利用します（共有しません）。
- ② 共有設定により登録データに対し、上記の[表示][登録データをダウンロード]権利を、他の利用ユーザ（全ユーザあるいは同ドメインユーザ）に与えることとなります。



- ③ 同ドメインユーザとは、登録者自身のメールアドレスの@以降と同じメールアドレスを持つユーザを言います。
 - 例えば[a@kiso.co.jp]が登録したデータは[b@kiso.co.jp][c@kiso.co.jp]などの利用ユーザとデータ共有が可能となります。
 - [限定共有]を利用することで、自然に組織独自の空間情報データベースが蓄積されていきます。

※ [gmail.com]など、誰でもメールアドレス取得が可能なサービスで Kiso-Cloud を利用している場合、[限定共有]≠[全共有]となるため、注意が必要です。

- ④ [自己登録]一覧表の[範囲変更]欄で[全][限][非]をクリックすると、共有範囲を変更します。
 - 一覧表の[共有範囲]欄で、変更が正しく行われたことを確認して下さい。
 - 共有に際して、その空間情報に適法な権利があることを確認のうえ公開して下さい（詳細は「利用規約」を参照のこと）。

4.6. 削除

- ① 登録情報を削除したいデータの [削除]欄で[削除]をクリックすると、指定データを[削除]します。
 - [削除]されたデータは[自己登録]一覧表において非表示となります。
 - [削除]されたデータは[削除済み]一覧表から復元することができます。
- ※ [削除]し復元可能な状態の場合は、Kiso-Cloud の外部記憶装置を占有しているため、課金対象として登録データ数にカウントされます。次節（[削除済み]画面）での操作により、[完全削除]することで課金対象外となります。

4.7. 所有者変更情報指定

Kiso-Cloud に登録（あるいはリンク）した空間情報を、簡単に他のユーザ所有に変更できます。

- 例えば、施主&依頼者に所有者変更する事で、空間データを電子納品できます。
- 例えば、社内専任オペレータが作成登録したデータを各担当者に配信できます。

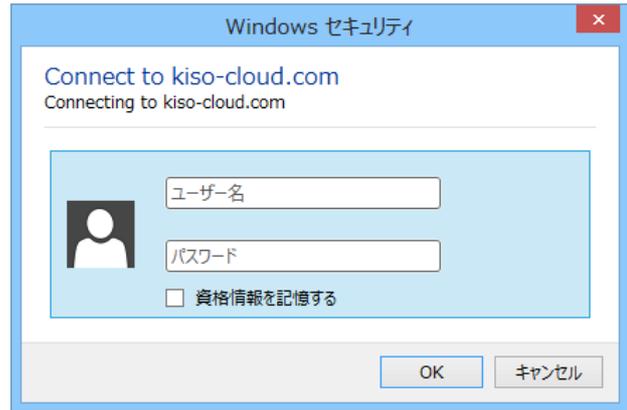
実際の処理は[所有者]画面にて実施しますが、[自己登録]画面では、所有者変更する空間データの選択処理を行います。

- ① 所有者変更したいデータの [所有]欄で[変更]をクリックすると、所有者変更対象として選択されます。
 - 所有者変更対象として選択されたデータは、[削除]扱いとなり[自己登録]一覧表において非表示となります。

※ 一度の変更処理で最大 50 行まで実施可能です。

4.8. Excel (XLS/XLSX) データ利用時の注意事項

- ① Excel (XLS/XLSX) データを利用 (表示・ダウンロード) する場合は、使用 PC に Excel アプリケーションがインストールされている必要があります。
- ② Excel データをブラウザ内に表示するか、別 Window として表示するかは、使用 PC 内の Excel 設定によります (新しい Excel では、別 Window 表示が一般的となってきました)。
- ③ 別 Window として表示する場合は、[利用可能]画面での[表示][D]クリック共に、ダウンロード用の応答を求められる場合があります。
- ④ IE11 使用時に[表示]が正常でない場合は[D] (ダウンロード) を利用して下さい。
- ⑤ IE 使用時に右図のような[Windows セキュリティ]が表示された場合は、[キャンセル]をクリックします。



5. [削除済み]画面での操作方法…完全削除

- ① 登録情報を完全に削除したいデータの[完全]欄で[削除]をクリックすると、指定データを[完全削除]します。
※ [完全削除]データを復元することはできません。
- ② 登録情報の削除を取り消したいデータの[復元]欄で[復元]をクリックすると、指定データを[復元(削除の取り消し)]します。

※ [復元]されたデータは[削除済み]一覧表において非表示となり、[自己登録]一覧表において表示となります。

※ 「4.7. 所有者変更情報指定」で所有者変更対象として選択されたデータも[削除済み]一覧表に表示され、[削除]あるいは[復元]クリックにより、所有者変更対象から除外されます。

※ [削除]し復元可能な状態の場合は、Kiso-Cloud の外部記憶装置を占有しているため、課金対象として登録データ数にカウントされます。次節 ([削除済み]画面) での操作により、[完全削除]することで課金対象外となります。



6. [所有者]画面での操作方法…所有者変更

Kiso-Cloud に登録（あるいはリンク）した空間情報を、他のユーザ所有に変更します。

- 例えば、施主&依頼者に所有者変更する事で、空間データを電子納品できます。
- 例えば、社内専任オペレータが作成登録したデータを各担当者に配信できます。以降、Aさんが登録した空間情報の所有者をBさんに変更する事として説明します。

(1) [自己登録]画面での操作…Aさん

- ① 所有者を変更したいデータを選択します（所有者変更対象選択）。
- ② [所有者]ボタンをクリック
※ 一度の変更処理で最大50データまで実施可能です。

(2) [所有者]画面での操作…Aさん

- ③ 所有者変更先ユーザのメールアドレスを入力します。
※ 変更先ユーザも[汎用空間情報共有サービス]のユーザ（パターン1あるいはパターン3の有償サービス・ユーザである必要があります）
※ [復元]クリックにより、所有者変更対象から除外されます。
- ④ [所有者の変更]ボタンをクリック。
※ 変更先ユーザが、パターン1あるいはパターン3の有償サービス・ユーザではない場合は、システムがその旨を警告します。
※ 相手先受諾時点ではなく、この時点で自身の登録データでは無くなります（慎重に操作願います）。
- ⑤ システムが、[所有者変更]要請メールを送付します。

(3) 所有者変更の受諾操作…Bさん

- ⑥ [所有者変更]要請メールのURLリンクをクリックします。
※ 依頼者に心当たりがない場合は要請メールを削除します。

(4) [受諾画面]での操作…Bさん

- ⑦ Kiso-Cloud の認証パスワードを入力します。
- ⑧ [所有者変更を受諾]ボタンをクリックすることで所有者が変更されます。
※ [表示]クリックにより、所有者変更先立って要請データを表示可能
※ 依頼者に心当たりがない場合は [表示]をクリックしないで下さい。
- ⑨ システムが、所有者変更が受諾されたことを依頼者にメール通知します。

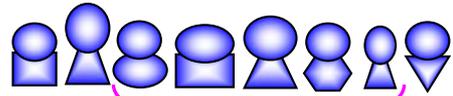
7. 管理者向け情報

[汎用空間情報共有サービス]および[Web-GIS サービス]により各種[空間情報管理システム]を構築する、管理者向け情報について記載します。

7.1. 任意のユーザグループによる情報共有

Kiso-Cloud に登録した空間情報は、次の 3 つの共有範囲により他の本システム利用ユーザと共有できますが、ここではそれ以外の[任意のユーザグループによる情報共有を行う] 場合について記載します。

- 全共有…利用者を限定せずに、全てのユーザと共有します。
- 限定共有…登録者自身と同ドメインユーザと共有します。
- 非共有…登録者だけが利用します（共有しません）。



任意のグループ

(1) 同一の Kiso-Cloud アカウントを共有することによる情報共有

共有専用のメールアドレスを準備し、これにより Kiso-Cloud アカウントを取得して、情報共有する全てのユーザが同一アカウントを利用することで、[任意のユーザグループによる情報共有] を実現します。

- ① 管理者の（個人）アカウント（メールアドレス）を使用するのではなく、共有ユーザが利用するアカウント（メールアドレス）を新たに取得されることをお勧めします。
- ② 管理者組織のセキュリティポリシーが許すのであれば、Gmail などの無償メールアカウントを取得しこれを利用することも可能ですが、課金を伴うアカウントとなるため、所属組織のメール管理者から専用の新規メールアカウントを付与して頂くことをお勧めします。
- ③ 多くのユーザがアカウントを共有すると、アカウント情報が共有ユーザ以外に漏れる確率が高くなるため、Kiso-Cloud アカウントのパスワードをセキュリティ要件に応じた頻度（例えば月 1 回など）で修正し共有ユーザに再通知するなど、セキュリティに配慮した運用が必要です。
- ④ Kiso-Cloud アカウント取得時に指定する[生年月日]は、他の共有ユーザに連想されない年月日を指定し非開示として下さい（[生年月日]が漏れるとログイン・パスワードが修正されてしまう危険性が高まります）。
- ⑤ 共同使用するメールアカウントへのメールを、管理者以外の共有ユーザに見られないよう対策する必要があります。
 - Kiso-Cloud アカウントのパスワード（共有する全てのユーザに開示）と、メールサーバにアクセスするためのパスワード（共有する全てのユーザに非開示）を、必ず別の文字列に設定します。
 - 後述する[編集用][Web-GIS サービス・レイヤ非表示設定用]パスワード解除は、Kiso-Cloud からの[パスワード再設定のお知らせ]メール経由にて実施します。
- ⑥ 管理者以外の共有ユーザに登録データの編集（+追加・削除）を許さず、登録データの参照のみ許す場合は、後述する[編集用パスワード]を設定します。
- ⑦ 文書を開くパスワードを付与した空間情報ファイルを登録することをお勧めします。
- ⑧ 登録データの共有範囲は必ず[非共有]とします。
- ⑨ [所有者]画面は同一アカウントの重複利用に対応していないため、共有ユーザの利用を制限してください。

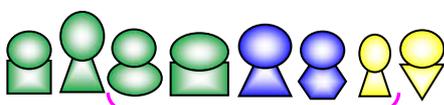
(2) [組織をまたぐ情報共有]を行う場合の注意

例えば、対象施設など空間情報の管理者（主に公的機関）と、調査点検委託者（主に民間企業）との間など、組織をまたぐ情報共有が必要となる場合も多くなります。

Kiso-Cloud では、組織をまたぐ情報共有は共有範囲設定を[全共有]としますが、これでは全てのユーザに公開となり、特定ユーザのみが共有することはできません。

このような場合は、共有専用のメールアドレスを準備し、これにより Kiso-Cloud アカウントを取得して、共有範囲全てのユーザが利用します。詳細は(1) 同一の Kiso-Cloud アカウントを共有することによる情報共有を参照してください。

- ① 別組織（ドメイン）のユーザに共有用アカウントを開示する場合は、必ず[Web-GIS サービス・レイヤ非表示設定用パスワード]を設定して下さい（詳細は後述）。
 - 別組織（ドメイン）のユーザに[限定共有]データを開示しないための措置となります。



組織をまたぐ
任意のグループ

[Web-GIS サービス・レイヤ非表示設定用パスワード]を設定すると、[限定共有][全共有]データが非表示となる。



(3) [編集用パスワード]設定機能

同一の Kiso-Cloud アカウントを共有することにより[任意のユーザグループによる情報共有]を行う場合、**管理者以外の共有ユーザに登録データの編集 (+追加・削除) を許さず、登録データの参照のみ許す**場合は、[編集用パスワード]を設定します。

① 画面左上の[P]をクリックすると、[編集用パスワード設定]ダイアログが表示されます。

② 以下の操作により、[編集用パスワード]を設定および変更できます。

- 現時点の[パスワード] (初期状態は空白となっています) をキー入力します。
- [変更パスワード][変更パスワード (確認用)] に新しいパスワードをキー入力し、[設定]をクリックします。
- [認証]に成功すると、**編集用パスワード**を設定 (あるいは変更) します。

③ [編集用パスワード]が設定されている場合は、[自己登録]~[所有者]が**非選択状態**となるため、データ編集・削除・所有者変更を行うには、**認証操作が必要**となります。

- [パスワード]をキー入力 (半角英数字 6~20 文字) し、[設定]をクリックします。
- [認証]に成功すると、[自己登録]~[所有者]が**選択可能状態**となります。

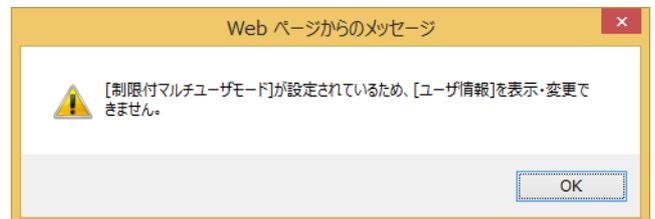
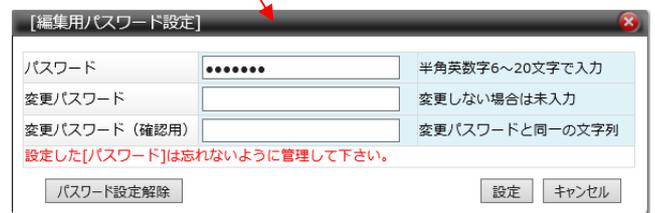
④ 以下の操作により、[編集用パスワード]を解除できます。

- 現時点の[パスワード]をキー入力し、[パスワード設定解除]をクリックします。
- [認証]に成功すると、パスワード設定を解除します。

※ [編集用パスワード]を設定した場合、自身の登録データであっても[Web-GIS サービス]から登録データを編集することはできなくなります。

※ [編集用パスワード]を設定した場合、**管理者以外の共有ユーザに[ユーザ情報]が変更されない**よう、[ユーザ情報]クリックにより右メッセージが表示されます。

※ [編集用パスワード]は[汎用空間情報共有][一覧表示 (ボーリングデータ関連)][一覧表示 (原位置試験データ関連)]サービスで共通となります。



(4) [Web-GIS サービス・レイヤ非表示設定用パスワード]設定機能

同一の Kiso-Cloud アカウントを共有することにより[組織をまたぐ任意グループでの情報共有]を行う場合、別組織 (ドメイン) のユーザに[限定共有]データを開示しないための措置が必要となります。

① 画面左上の[L]をクリックすると、[Web-GIS サービス・レイヤ非表示設定用パスワード]ダイアログが表示されます。

② 以下の操作により、[Web-GIS サービス・レイヤ非表示設定用パスワード]を設定および変更できます。

- 現時点の[パスワード] (初期状態は空白となっています) をキー入力します。
- [変更パスワード][変更パスワード (確認用)] に新しいパスワードをキー入力し、[設定]をクリックします。
- [認証]に成功すると、Web-GIS サービス・レイヤ非表示設定用パスワードを設定 (あるいは変更) します。

③ [Web-GIS サービス・レイヤ非表示設定用パスワード]



7.2. 簡単セキュリティ…文書を開くパスワードを付与したファイル登録

Kiso-Cloud 管理者は[汎用空間情報共有サービス]により登録された空間情報を利用しないことを利用規約で明示しています「第9条(権利帰属)」が、それでもデータの守秘義務を遵守するために Kiso-Cloud には登録し辛いものもあるとの、ご意見を頂いております。

また、登録データをインターネット上に置くことのセキュリティリスクが心配との、ご意見も頂いております。

これらの意見に対応するため、Kiso-Cloud 管理者を含む第3者から登録データのセキュリティを簡単に確保する方法として、[文書を開くパスワードを付与した PDF/XLS/XLSX ファイルを登録]する事を、お勧めしています。

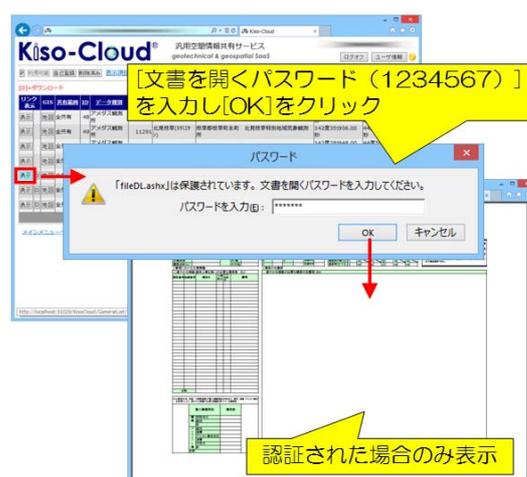
[文書を開くパスワードを付与した PDF/XLS/XLSX ファイルを登録]する事で、登録データの表示段階（[利用可能]一覧表の[リンク表示欄]で[表示]をクリック）でパスワード認証処理が実施され、認証された場合のみ表示される事になります。

属性（[データ種別][識別番号（数値のみ入力可能）][タイトル][サブタイトル]）=メタデータはいずれも任意入力項目のため、守秘義務に抵触すると判断された場合は入力を省略します。

PDF/XLS/XLSX に対し[文書を開くパスワードを付与]する方法は、AcrobatHelp や Excel マニュアル等を参照して下さい（例えば、検索エンジンで[PDF パスワード][Excel ファイルを開くパスワード]等を入力します）。

空間情報ファイルを登録して利用する例として、以下のサンプルを準備しています。登録されている橋梁管理カルテ(PDF)には[文書を開くパスワードを付与（PDF パスワードは 1234567）]しており、簡単セキュリティのサンプルとなっています。

- Kiso-Cloud に空間情報ファイルを登録して利用する例として、[〇〇町橋梁管理]データ（3 件）を[全共有]で公開しています（PDF パスワードは 1234567）…[佐渡島（新潟県）周辺](#)



7.3. 管理者との協力体制について

(1) 登録代行

[非常に多くの空間情報を 1 つ 1 つ登録するのは面倒]とのユーザのためのサービスです。

- ① 登録代行シート[GSISS.xls] (<https://kiso-cloud.com/ggs/Manual/mGeneralList/GSISS.xls>) をダウンロードし、登録属性を入力します。
- ② 入力済みの登録代行シートを[kiso-cloud@kiso.co.jp]宛にメール添付にて送って下さい。
- ③ 空間情報ファイルを Kiso-Cloud に登録する場合は、ファイルも一緒に送って下さい（容量が大きい場合は[暗号化ファイル転送サービス]（10 月提供予定）をご利用下さい）。
- ④ 登録代行サービスの利用料金については **5 回/ユーザまでは無料**、その後は見積にて対応させていただきます。

(2) 問い合わせ・要望など

本サービスは複雑な機能構成やセキュリティ要件に対応するようにはできていません。

特にサービス開始当初には、本格運用上必要となる各種のご要望に対し可能な限り柔軟に対応して行きますので、意見・感想・ご要望などを、お気軽に[kiso-cloud@kiso.co.jp]宛にメール願います。

例えば「月次で利用実績をメールにて報告する」サービスなど考えられると思われます。

7.4. 利用料金について

本サービスの利用料金は、ユーザアカウント毎の[機能利用料金]と[データ登録料金]との合計となります。料金体系および利用料金の詳細は (<https://kiso-cloud.com/ggs/Manual/ManualCharge.aspx>) から参照下さい。

- ① **利用（表示・ダウンロード）数に応じた課金は行いません。**
- ② このため、同一アカウントを多くのユーザが使い回し、大量の利用（表示・ダウンロード）処理が発生しても、利用料金が増加する心配はありません。
- ③ 但し管理者以外のユーザが、共有アカウントを使って[勝手にデータを追加・削除]しないように徹底する必要があります（[編集用パスワードの利用をお勧めします](#)）。

※ 不正プログラムからの過剰アクセス対策等を目的として、利用数制限が設定されています。

※ 利用（表示・ダウンロード）数制限は、通常の場合は[100 回/データ/月]となっています。利用数制限を拡大する場合は有償にて対応させていただきますので、[kiso-cloud@kiso.co.jp]宛にメールにてご依頼下さい。

※ 利用数制限拡大にかかる費用は、登録データ数・共有ユーザ数・利用頻度・希望制限数などを勘案し、見積にて対応させていただきます。

7.5. Kiso-Cloud とユーザ機関サーバとの組み合わせシステムの構築

「Kiso-Cloud に空間情報ファイルを登録する単純な構成ではなく、（例えば動画など）様々な種類の空間情報を体系付けて公開したい」との、ご要望を頂いております。

また、共有範囲がインターネットではなくイントラネット（組織内ネットワーク）範囲内のデータまで、インターネット上に置いて、不要なセキュリティリスクを追いたくないとの、ご意見も頂いております。

これらの要望に対応するため、空間情報（ファイル）は Kiso-Cloud に登録せずに、ユーザ機関のインターネット・イントラネットサーバから配信する事も可能としています。

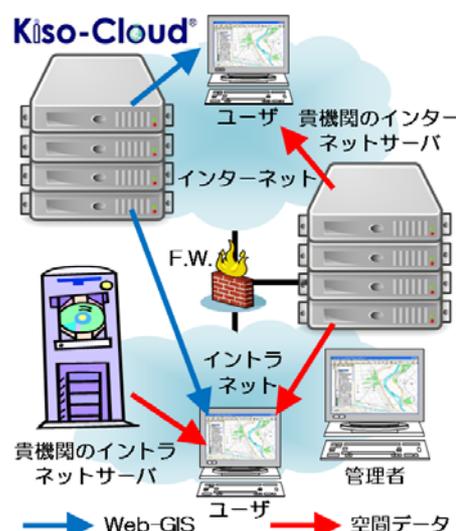
(1) ユーザ機関のサーバからの空間情報配信

構築が容易で守秘義務対応可能なコンテンツ（空間情報）配信サーバは自前で、自前で用意するには高価で専門的知識が必要な Web-GIS（+システム管理）サーバは Kiso-Cloud で、分散サービス提供するとのイメージです。

- ① 空間情報を[ユーザ機関の管理下にあるサーバ]に配置することで、安全・安心・守秘義務遵守を実現します。
- ② 本サービスでは空間情報=[位置]+[属性]+[空間情報ファイル（あるいは URL 指定）]としています。
- ③ [位置]+[属性]は必ず Kiso-Cloud に登録します（本サービスでは、登録データの位置を点[経度・緯度]として取り扱います）。
- ④ 属性（[データ種別][識別番号（数値のみ入力可能）][タイトル][サブタイトル]）=メタデータはいずれも任意入力項目のため、守秘義務に抵触すると判断された場合は、入力を省略できます。
- ⑤ 空間情報（ファイル）の表示は、エンドユーザのブラウザから、登録された URL 指定により実施します。
- ⑥ エンドユーザのブラウザから URL 指定により呼び出し可能であれば、Kiso-Cloud は通信プロトコル形式（http:// https:// file://）に関与しません（ユーザ機関のサーバ&クライアント要件に依存します）。
- ⑦ エンドユーザのブラウザから URL 指定により呼び出し可能であれば、Kiso-Cloud は呼び出しファイル形式（HTML/ASPX/PDF 等ファイル）に関与しません（ユーザ機関のサーバ&クライアント要件に依存します）。

URL 指定により HTML(Web アプリケーション) 等を指定することで、より複雑な、各データに特化した、多様な情報提供を行うことができます。

- ① ユーザ機関のサーバ上で、必要な機能構成やセキュリティ要件に対応するための作り込みを行って下さい。
 - ② 結果的に、Kiso-Cloud 管理者に対しても空間情報の隠蔽が可能となります。
- ※ 空間情報の登録方法は「4.1.空間情報の新規登録」を参照して下さい。
- Kiso-Cloud 以外のサーバから URL 指定により空間情報（ファイル）を利用する例として、[アメダス観測所]データ（15 件）を[全共有]で公開しています…[稚内市（北海道）周辺](#)



(2) ユーザ機関のサーバでのユーザ認証機能構築について

空間情報登録および編集時に[メールアドレスをクエリ文字列に含める]チェックボックスをチェックすると、URL 指定文字列の後ろに[ma=メールアドレス] のクエリ文字列を付加して空間情報を呼び出します。

- ① クエリ文字列により利用ユーザのメールアドレスを特定し、それに応じたユーザ認証機構を構築可能です。
- ② 同一アカウントを多くのユーザが使い回す運用の場合は、セキュリティ要件によっては、+αの認証機能を構築する必要があるかもしれません。
- ③ クッキー等を利用し、短期間でのアクセス要望に対しては、認証スルー機構を構築することも要件によっては有効かと思われます。
- ④ 逆にワンタイムパスワードを始めとする、より強固な認証機能を構築することも、要件によっては必要かと思われます。